

鉄筋コンクリート造の建物の耐力度簡略調査票

調査学校		設置者名		学 校 名		学校調査番号		調査期間		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		結果		整理番号	
調査建物		棟 番 号		階 数		積 延 べ 面 積		積 建 築 年 数		被 災 歴		A 構造耐力		B 保存度	
調査学区	都 道 府 県 名	設 置 者 名	学 校 名	学 校 調 査 番 号	調 査 者	職 名	調 査 者	調 査 者	調 査 者	調 査 者	調 査 者	調 査 者	結 果	耐 力	耐 力
													A × B × C		

(表面)

A 構造耐力	a 水平耐力	階 方 向	垂 直 部 材 耐 力	Q <sub>0</sub>	建 物 重 量	W	属 せん断力 分布係数A <sub>i</sub>	方 向 別 水 平 耐 力	Q <sub>0</sub>	W <sub>Ai</sub>	q = q <sub>x</sub> · q <sub>y</sub>	判 別 式	評 点		評 点 合 計
													平 面 形 状 (P)	断 面 形 状 (S)	
A 構造耐力	a 水平耐力	階 方 向	垂 直 部 材 耐 力	Q <sub>0</sub>	建 物 重 量	W	属 せん断力 分布係数A <sub>i</sub>	方 向 別 水 平 耐 力	Q <sub>0</sub>	W <sub>Ai</sub>	q = q <sub>x</sub> · q <sub>y</sub>	判 別 式	ア	イ	評 点 合 計
													ウ		
													0.75	1.0	
													0.75 > q > 0.3	直線補間	
													q 0.3	0.3	
													SD = P · S · PR · SR		
													SD 1.0	1.0	
													1.0 > SD > 0.45	直線補間	
													SD 0.45	0.7	
													K = F <sub>c</sub> / 20		
													k 1.0	1.0	
													1.0 > k > 0.5	直線補間	
													k 0.5	0.5	

(オ + キ + ケ + 10)

A

点

オ

(エ × 50)

工

ア × イ × ウ

点

(

0.3

以下は

0.3

とする)

ウ

・

1.0

直線補間

0.5

設計図書有り

設計図書無し

N / mm<sup>2</sup>

N / mm<sup>2</sup>

F<sub>c</sub> =

設計基準強度

設計図書有り

設計図書無し

N / mm<sup>2</sup>

N / mm<sup>2</sup>

設計図書有り

設計図書無し

N / mm<sup>2</sup>

N / mm<sup>2</sup>

基礎構造	木杭	RC杭・ペデスタル杭	独立基礎・その他杭・不明	評価	点		
	0.8	0.9	1.0	力	キ (カ×20) 点		
構造使用材料	粗骨材	(砂利)	細骨材	評価	点		
	川(山)砂利	塩分を含んだ砂利	川(山)砂	粗骨材	細骨材	ケ (ク×20) 点	
	1.0	0.9	0.8	1.0	0.9	0.8	2

B 保存度	経過年数t	判別式	評価	評点	合計
	年・	$T = \frac{47-t}{47}$ $= 0.37$	イ(ア×30) ウ オ キ ケ	ア ウ オ キ ケ	シ = (イ + エ + カ + ク + コ) シ( ) 点 B = (シ × サ) B ( ) 点
コンクリート 中性化深さ			判別式	評点	
			1.5cm < 3cm	1.0	エ(ウ×25) 点
			1.5cm > 3cm	直線補間 0.5	
鉄筋腐食度 F	部	柱・梁・壁・床	平均値	評価	点
	ラック		1 2以下 3以下	力(カ×15) 点	
不同沈下	部	内・外壁・基礎梁及び基礎立上り	平均値	評価	点
	ラック		1 2以下 3以下	ク(キ×20) 点	
ひび割れ C	部	柱・梁・壁・床	平均値	評価	点
	ラック		1 2以下 3以下	コ(ケ×10) 点	
火災による 疲弊度 S	程度	構造体変質	被災率s	評価	点
	被災床面積	非構造材全焼 s2	S = st / so	サ	
	評価後被災面積	非構造材半焼 s3	0 < s < 1		
		非構造材全焼 s4	S = 1		
		st = s1 + s2 × 0.75 + s3 × 0.5 + s4 × 0.25			

C 地震地域係数 外力条件	地震地域	地盤種別	積雪寒冷地域	海岸からの距離	評価
	四種地域	一種地盤	その他地域	海岸から8kmを超える	評点
	三種地域	二種地盤	二級積雪寒冷地域	海岸から8km以内	C = $\frac{(1+2+3+4)}{4}$
	二種地域	三種地盤	一級積雪寒冷地域	海岸から5km以内	C = $\frac{(+ + +)}{4}$

(裏面)

学校名

調査者の意見

- 1 調査建物の各階の平面図、断面図を単線で図示し、耐力壁は他と区別できるような太線とする。
- 2 寸法線と寸法(単位メートル)を記入する。
- 3 平面図に鉄筋腐食度及び不同沈下の測定位置を記入する。
- 4 余白に縮尺、建築年、延べ面積を記入する。


